

Cisco ESR 10000 ラインカードをシャーシから物理的に取りはずした後のカードの設定の削除

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[関連製品](#)

[設定の削除方法](#)

[関連情報](#)

概要

ラインカードを Cisco Edge Services Router (ESR) 10000 のシャーシから取りはずしても、ラインカードの設定はそのまま残っています。この文書では、ESR ラインカードをシャーシから取りはずした後にラインカードの設定を削除する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco IOS® ソフトウェア バージョン 12.2(15)BZ を実行する 1 ポート OC12 ATMラインカードの ESR 10008

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

関連製品

この資料の手順は ESR 10000 のあらゆるラインカードのためにはたきません。Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.0(17)st またはそれ以降 リリースはで ESR Cisco 10000 シリーズ動作したにちがいありません。ここでは、いくつかのラインカードの種類と、設定の中で表示される名称について例を挙げます。

- 1oc12pos-1 : 1 ポート OC12 POS
- 1choc12-1 : 1 ポート チャネライズド OC12
- 6cht3-1 : 6 ポート チャネライズド DS3
- 1gigetherne-1 : 1 ポート ギガビット イーサネット

設定の削除方法

ESR 10000 は他の Cisco ルータとラインカードがシャーシから取り外されるとき、設定が `show run` コマンドの後にまだあるので異なります。ラインカードが `show interfaces` および `show diag` のようないくつかのよくある `show` コマンドを使用してシャーシにまだあるかどうか表示できません。

シャーシから取除かれるとき ATM ラインカードのための `show interfaces` コマンドの出力は下記にあります。ここでわかるように、「Hardware is not present.」と表示されています。

```
10008-1a# show interfaces atm5/0/0 ATM5/0/0 is down, line protocol is down Hardware is not present
Hardware is OC12 ATM 1 Port, address is 0001.6380.c03c (bia 0000.0000.0000) MTU 4470 bytes, sub MTU 4470, BW 622000 Kbit, DLY 80 usec, rely 255/255, load 1/255 Encapsulation ATM, loopback not set Encapsulation(s): AAL5, PVC mode 2000 maximum active VCs, 0 current VCCs Last input never, output never, output hang never Last clearing of "show interface" counters never
Input queue: 0/27230/0/0 (size/max/drops/flushes); Total output drops: 0 Queueing strategy: fifo
Output queue: 0/16384 (size/max) 5 minute input rate 0 bits/sec, 0 packets/sec 5 minute output rate 0 bits/sec, 0 packets/sec 0 packets input, 0 bytes, 0 no buffer Received 0 broadcasts, 0 runts, 0 giants, 0 throttles 0 input errors, 0 CRC, 0 frame, 0 overrun, 0 ignored, 0 abort 0 packets output, 0 bytes, 0 underruns 0 output errors, 0 collisions, 1 interface resets 0 output buffer failures, 0 output buffers swapped out
```

一方、`show diag` コマンドを同じスロットに対して実行しても、何も情報は返されません。このことは、おそらく、このラインカードがシャーシから取りはずされていることを示しています。

```
10008-1a# show diag 5/0 10008-1a#
```

ラインカードをシャーシから物理的に取りはずしても、設定は他のインターフェイスと同様に変更することができます。ただし、そのインターフェイスは `up/up` の状態にはなりません。

シャーシから取りはずされたラインカードの設定をルータから削除するには、設定モードに入り、`card` コマンドを削除します。シャーシに取り付けられているすべてのカードは、この `card` コマンドで識別されています。 `no card` コマンドが実行されると、設定が削除されます。上記の場合、設定モードに進んで次のように入力します。

```
10008-1a(config)# no card 5/0 1oc12atm-1
```

上のコマンドでは、`5/0` はスロット/サブスロットを示し、取除かれた `1oc12atm-1` は OC-12 ATM ラインカードを示します。コマンドの使い方については [相当するコマンドレファレンス](#) を参照して下さい。

これにより、設定からラインカードのインターフェイスが削除されます。カードがシャーシから物理的に取りはずされたことをユーザに示すメッセージが表示されます。すでに物理的に取りはずされたラインカードに対して `no card 5/0 1oc12atm-1` コマンドを実行したときのメッセージを次に示します。

```
%C10K-3-DEACTIVATED: card in slot [5/0] disabled
```

関連情報

- [Cisco 10000 シリーズ ルーター-サポートページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)